

# そら豆収穫！笑顔も収穫！

## ふじの温泉

### 定植から半年！苦勞が報われました

発案者 本館患者様



第30号

2013年7月号

## リハビリって何？

今回は子どものリハビリについて取り上げます。子供の障害は心と体の両方を含み決して切り離してと考えることはできません。また、長年リハビリテ

ーションの分野では保育の分野とも連携し援助を行ってきました。障害を持ちながらも成長していく子どもを援助することは難しいと言えます。基本的には成長段階に合わせた援助です。生まれたばかりなら、親子関係を含めた援助。就学前なら身の周りの動作の練習、就学時には、対人関係や職業訓練を行います。そして、子どもの一生涯と生活を見失わない視点が大切です。なんととっても子どもを取り巻く社会環境は目まぐるしく変化していきます。時々にあった援助を行うところにリハビリとしての役割があると思います。

今回は高齢者のリハビリをご紹介します。

参考文献「作業療法概論百二十九頁」(協同医書出版社)



### 編集後記：

なくてはならない梅雨ですが、晴れを願う毎日です。心も体も湿りがち…それでも、この新聞が掲示されるころにはきつと梅雨明けも間近ではないでしょうか…。

2013年7月現在図書室

本の冊数は **4440冊**

来場者は **2144名**です。

皆様の寄贈により図書室は運営されています。感謝します。

図書の寄贈はリハビリ(本2) 大内までお願い致します。



とれたてのそら豆。↑

なんだかその切り口が笑っ

ているようにも見えます。



梅雨の合間を縫って行われたそら豆の収穫と試食会。一回目はあいにくの雨で屋内での活動になりました。それでも二回目はみごとな青空の下で皆様の笑顔も収穫！ぴかぴかに光るそら豆は日頃の療養生活を忘れさせてくれるほどの美味しさでした。これでそら豆は終えて、次回からはじゃがいもの手入れと、収穫、そして夏野菜も首を長くしてまっています。